

議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

1 条例の基本事項

条例の名称	いばらきの豊かな緑を守り育て適正に管理するための条例		
担当課（室）	農林水産部林政課 県民生活環境部環境政策課 土木部道路維持課 土木部河川課 土木部都市整備課	公 布 日	令和4年11月21日
報告の根拠	(年次報告) 第24条 知事は、毎年度、緑の整備等に関して講じた施策の実施状況及び成果を取りまとめ、議会に対し報告するとともに、これを公表するものとする。		

2 条例の概要

いばらきの豊かな緑を守り育て適正に管理するための条例

1 目的 (第1条)

○緑の持続的な発揮及び活用を図るための基本となる事項を定める。

- 県土の強靱化
- 県民の暮らしを守り、潤いのある県民生活の実現

2 定義 (第2条)

- 緑：森林又は樹木のうち公益的機能を有するもの
- 所有者等：権原に基づき所有し、又は管理することができる者
- 海岸防災林：海岸及びその近傍の土地に存する松その他の樹種からなる森林であって、飛砂、風害、潮害その他の災害を防止する機能を有するもの

3 基本理念 (第3条)

- 緑の公益的機能の持続的な発揮及び活用を図るための取組は、次の3つの事項を基本とする。
- (1) 緑の健全性を確保するための適正な整備又は管理（緑の整備等）に関する方針や基準を定め、緑の整備等を持続的かつ計画的に推進すること。
 - (2) 河川、海岸その他の公共空地における緑の整備等を推進するとともに、その持続的な管理体制を構築すること。
 - (3) 森林の開発その他緑の存する土地の利用に当たっては、緑の公益的機能が持続的に発揮されるよう、適正な利用が図られること。

4 各主体の役割 (第4条～第8条)

- 県の責務と関係者の役割を明確化（県、市町村、緑の所有者等、県民、事業者）

5 基本的施策（第9条～第21条）

(1) 緑の整備等の推進（第9条）

- 計画的な植栽、せん定、伐採に対する支援や技術的助言 等

(3) 災害に強い緑づくり（第11条）

- 防災機能が高度に発揮され、又は樹木により生ずべき損害を予防するための治山対策の推進に関する助言や支援 等

(5) 河川の樹木の適正な管理（第13条）

- 災害の防止並びに河川環境の整備及び保全のための河川区域の樹木の適正な管理 等

(7) 創出した緑の適正な管理（第15条）

- 茨城県地球環境保全行動条例に基づき緑化した緑の適正な管理

(9) 公共工事等における緑の保全（第17条）

- 県の公共工事等において緑の有する公益的機能が健全な状態に保全されるよう配慮

(11) 県民の理解の促進（第19条）

- 県公共工事等において緑の有する公益的機能が健全な状態に保全されるよう配慮

(13) 人材の育成及び確保（第21条）

- 林業技術者、造園技術者、樹木医等の専門的な人材の確保・育成

(2) 目指すべき緑への誘導等（第10条）

- 適正な人工林又は天然林に誘導するための技術の指導 等

(4) 海岸の緑の整備等（第12条）

- 松林等の海岸防災林の整備に必要な施策等

(6) 道路等の樹木の適正な管理（第14条）

- 道路の区域及び沿道の土地の樹木の計画的かつ適正な管理

(8) 公園の樹木の適正な管理（第16条）

- 県立公園の樹木の計画的かつ適正な管理

(10) 緑の所有者等の意欲の高揚等（第18条）

- 緑の所有者等の緑の整備等に対する意欲高揚のための情報提供と技術指導 等

(12) 民間団体等の自発的な活動の促進（第20条）

- 民間団体等が自発的に行う緑の整備等の活動を促進するための情報提供 等

6 その他

(第22条～第25条)

- 緑の整備等に関する計画の策定（第22条）
- 市町村への支援（第23条）
- 推進体制の整備（第25条）
- 財政上の措置（第26条）

7 施行日

公布の日

3 条例の規定による事業等の実施状況及び成果並びに今後の取組

(1) 緑の整備等の推進

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 国補造林事業	市町村 森林所有者 森林組合等 森林経営計 画策定者等	林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するため、林業経営体や森林所有者等が実施する森林整備を支援する。 【前年度実績】 ・ 再造林面積 166 ha ・ 間伐 293 ha	520,447 千円
県単造林事業	市町村 森林所有者 森林組合等 経営集約化 に取り	林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するため、国補造林事業の対象とならない森林整備を支援する。 【前年度実績】 ・ 再造林 23 ha ・ 間伐 156 ha ・ 作業道 88,472 m	248,341 千円
林地開発許可 制度	県 市 (権限移譲)	森林の有する多面的機能の高度発揮を図る観点から、一定規模を超える森林の開発を行おうとする者は、事前に知事（権限移譲市の場合は市長）の許可を受ける。 【前年度実績】 ・ 新規許可件数 9 件 ・ 変更許可件数 25 件	—
保安林指定・ 解除	県	森林法及び地域森林計画に基づく保安林の指定又は指定の解除を行うとともに、立木の伐採の許可及び衛星画像による保安林の管理等を実施し、保安林制度の適正な運用を図る。 【前年度実績】 ・ 保安林の指定 8 件(152ha) ・ 保安林の指定の解除 6 件(0.5ha) ・ 保安林内作業許可件数 143 件	4,136 千円

【今後の取組】 国補造林事業	市町村 森林所有者 森林組合等 森林経営計 画策定者等	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、引き続き支援を継続する。	548,000 千円
県単造林事業	市町村 森林所有者 森林組合等 経営集約化 に取り組む 経営体	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、引き続き支援を継続する。	252,000 千円
林地開発許可 制度	県 市 (権限移譲)	引き続き、適切に森林の開発が行われるよう指導する。	—
保安林指定・ 解除	県	森林の公益的機能が特に期待されている重要な森林を保安林に指定し、伐採や転用などの行為を制限するなどして、適正な管理を行う。	1,336 千円

(2) 林業普及指導

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 林業改良指導 事業	県	森林所有者や林業従事者、これらの後継者、市町村の担当者等に直に接して、森林・林業に関する技術及び知識の普及や、森林の施業等に関する指導等を行う。 【前年度実績】 (普及対象別内訳 (延べ人数)) ・林家等 11,122 名 ・会社等の事業体 2,131 名 ・市町村 2,593 名 ・森林組合等 1,583 名 - 計 17,429 名	167,427 千円

【今後の取組】 林業改良指導事業	県	森林の有する多面的機能を将来にわたって持続的に発揮するとともに、林業・木材産業を持続的に発展させるため、引き続き、地域林業の発展に必要な技術・知識の普及定着を図る。	161,064 千円
---------------------	---	--	------------

(3) 災害に強い緑づくり

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 国補治山事業	県	山腹崩壊地や荒廃溪流の復旧及び災害の未然防止・軽減を図るため、山腹工、治山ダム工、落石防止工等を実施するとともに、沿岸地域において波浪・高潮等による海岸の侵食の防止・軽減を図るため、防潮護岸工、消波根固工等を実施する。 【前年度実績】 ・ 治山ダム工 8 基 ・ 山腹工 1,100 m ² (3 箇所) ・ 防潮護岸工 101 m ・ 消波根固工 184 m	1,300,886 千円
県単治山事業	県	山地や海岸防災林における国補事業に該当しない等の小規模な荒廃地の復旧及び予防等を実施する。 【前年度実績】 ・ 山腹工 913.2 m ² (3 箇所) ・ 改植工 1,844 本 ・ 静砂垣工等 480 m	85,000 千円
【今後の取組】 国補治山事業	県	山地災害や海岸における飛砂や潮害の防止等、森林を適切に保全するため、山地治山事業等を計画的に実施していく。	523,115 千円
県単治山事業	県	国補事業に該当しない等の小規模な荒廃において、被害が拡大しないよう計画的に実施していく。	135,000 千円

(4) 海岸の緑の整備等

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 海岸防災林 機能強化事業	県 市町村	海岸防災林における松くい虫の防 除及び被害を受けた海岸防災林への 植栽を実施する。 【前年度実績】 ・松くい虫防除 425 ha ・植 栽 8 ha ・伐倒駆除 581 m ³	154,714 千円
【今後の取組】 海岸防災林 機能強化事業	県 市町村	海岸防災林の機能を維持・増進さ せるため、引き続き事業を継続する。	164,000 千円

(5) 河川の樹木の適切な管理

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 河川防災事業	県	定期点検により、堤防や河道の状 態を把握し、水害リスクの低減や河 川環境の保全を図るため、竹木の伐 採など、適切な維持管理を行う。 【前年度実績】 一級河川 境川など計 49 河川	4,324,556 千円 の内数
【今後の取組】 河川防災事業	県	河川における水害リスクの低減や 河川環境の保全のため、引き続き、竹 木の伐採など適切な維持管理を行 う。	4,665,556 千円 の内数

(6) 道路等の樹木の適切な管理

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 道路防災維持 事業	県	日常的な道路パトロールにより、道路の区域や沿道の土地の樹木の生育状況等を把握し、安全な通行を確保するため、枝の剪定や伐採など樹木の適切な維持管理を行う。 【前年度実績】 主要地方道 つくば古河線など 計 101 路線	6,426,229 千円 の内数
【今後の取組】 道路防災維持 事業	県	道路の区域や沿道の土地の樹木の生育状況等を把握し、安全な通行を確保するため、引き続き、枝の剪定や伐採など樹木の適切な維持管理を行う。	6,426,229 千円 の内数

(7) 生物多様性保全の推進

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 筑波山ブナ林 保護対策事業	県	筑波山ブナ林保全指針に基づき、遺伝的に希少なブナの保護を実施する。 【前年度実績】 ・ブナ林開花結実調査 200 本 ・動物生態調査 135 日間 12 種確認 ・筑波山のロープ柵 358m設置	18,575 千円
【今後の取組】 筑波山ブナ林 保護対策事業	県	遺伝的に希少なブナの保護を実施するため、引き続き、ブナ林開花結実調査やロープ柵の設置等を行う。	25,947 千円

(8) 有害鳥獣等緊急対策（外来カミキリ）

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 有害鳥獣等緊急対策事業	県	果樹及び街路樹を食害する特定外来生物の駆除等を実施する。 【前年度の実績】 ・リーフレット作成 25,000 部 ・駆除への参加協力 12 市町	1,371 千円
【今後の取組】 有害鳥獣等緊急対策事業	県	樹木を食害する特定外来生物への被害防止を図るため、県政出前講座やイベント等による啓発及び県民の協力を得た駆除を行う。	1,000 千円

(9) 公園の樹木の適切な管理

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 公園施設事業	県	日常的な巡視・点検により、園内の樹木の生育状況等を把握し、公園利用者の安全を確保するための樹木の剪定や保全対策、危険木の伐採、必要に応じて伐採した箇所への新たな樹木の植樹を実施するなど公園の樹木の計画的かつ適切な管理を行う。 【前年度実績】 偕楽園など計 17 公園	1,063,374 千円 の内数
【今後の取組】 公園施設事業	県	園内の樹木の生育状況等を把握し、公園利用者の安全を確保するため、引き続き、公園の樹木の計画的かつ適切な管理を行う。	1,085,374 千円 の内数

(10) 林業生産性向上対策

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 国補林道事業	市町村	林道の開設、改良、舗装及び林道の 橋梁等の点検診断を支援する。 【前年度実績】 林道改良 1市 250m 点検診断 4市町 42箇所	14,896 千円
県単林道事業	県 市町村	国補林道事業の対象とならない林 道の開設、改良、舗装を支援する。 【前年度実績】 林道改良 2市町 3路線 119m	67,840 千円
いばらき林業 トップランナ ー育成支援事 業	意欲と能力 のある林業 経営体のう ち森林経営 の集約化に 取り組む林 業経営体	森林整備の効率化等を図るため、 森林経営の集約化に取り組む経営体 における高性能林業機械やスマート 林業機器の導入などを支援する。 【前年度実績】 ・高性能林業機械の導入 3事業体 ・リモートセンシング 機器等の導入 6事業体 ・スマート林業推進協議会の開催 4回	120,096 千円
【今後の取組】 国補林道事業	市町村	林業の生産性を向上させるため、 引き続き事業を継続する。	145,335 千円
県単林道事業	県 市町村	林業の生産性を向上させるため、 引き続き事業を継続する。	39,490 千円
いばらき林業 トップランナ ー育成支援事 業	意欲と能力 のある林業 経営体のう ち森林経営 の集約化に 取り組む林 業経営体	森林の有する多面的機能を持続的 に発揮させるためには、林業の自立 化が不可欠であることから、引き続 き規模の拡大に取り組む林業経営体 における生産コストの削減や安全性 を向上させるための取組を支援して いく。	150,000 千円

(11) 県民の理解の促進

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 森 林 ・ 林 業 体験学習促進 事業	県 (公社) 茨 城県森林・ 林業協会	小・中学生をはじめとした県民に 広く森林や林業について理解を深め ていただくことを目的とした森林・ 林業体験学習を実施するとともに、 森林の公益的機能の重要性等の普及 啓発に係る取組を支援する。 【前年度実績】 ・ 体験学習参加者 8,383 人 ・ 普及啓発活動（イベント、展示会 等による PR 活動） 8 回	33,462 千円
【今後の取組】 森 林 ・ 林 業 体験学習促進 事業	県 (公社) 茨 城県森林・ 林業協会	森林や林業への県民の理解及び関 心を深めるため、引き続き、体験学習 や普及啓発活動を実施していく。	38,400 千円

(12) 民間団体等の自発的な活動の促進

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 緑化推進事業	(公社) 茨 城県森林・ 林業協会	緑化活動の推進を図るため、市町 村・関係団体等への指導・助言を行 うとともに、緑の募金、緑の少年団、森 林ボランティア等の活動を支援する。 【前年度実績】 ・ 緑の少年団活動コンクール等 の開催 3 回 ・ 緑の少年団交流事業 1 回 ・ 緑の少年団活動支援 139 団体	5,819 千円
【今後の取組】 緑化推進事	(公社) 茨 城県森林・ 林業協会	森林や緑を保全していくため には、多くの県民の理解と協力を得る ことが不可欠であることから、引き 続き、県民の緑を大切にする心を養 い、地域での緑化活動を推進してい く。	5,819 千円

(13) 林業担い手育成強化対策

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 林業担い手育成強化対策事業	(公社) 茨城県森林・林業協会	林業就業希望者に対する相談及び林業事業体の経営力を向上するための研修会を実施し、林業従事者の確保・育成を図る。 【前年度実績】 (就業促進) ・就業希望者相談 55 件 ・事業体相談・指導 190 件 (事業体経営力強化) ・林業機械のデモ実演及び操作体験等 3 回 (73 名)	11,197 千円
【今後の取組】 林業担い手育成強化対策事業	(公社) 茨城県森林・林業協会	林業生産活動を継続させていくためには、施業を担う林業従事者の育成・確保が必要であることから、引き続き、林業従事者の確保・育成を図る。	11,300 千円

(14) 林業労働安全衛生対策

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 林業労働安全衛生対策事業	林業・木材製造業労働災害防止協会茨城県支部	林業就業者を対象に、安全作業に係る技術・技能を習得するため研修会の開催及び林業事業体に安全指導員を養成し、安全作業の徹底を図る。 【前年度実績】 (労働災害防止講習) ・リスクアセスメント 2 回 (41 名) (振動障害予防対策) ・振動障害特殊健康診断 3 回 (203 名) (蜂刺傷災害対策) ・蜂毒アレルギー検査 3 回 (205 名)	1,110 千円

【今後の取組】 林業労働安全 衛生対策事業	林業・木材 製造業労働 災害防止協 会茨城県支 部	林業就業者の労働安全衛生の向上 を図るため、引き続き、各種の研修会 等の実施を支援する。	2,160 千円
-----------------------------	---------------------------------------	--	----------

(15) 林業従事者技能向上対策

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 市町村森林整備等バックアップ事業 (林業従事者 技能向上対策)	(公社) 茨 城県森林・ 林業協会	主伐・再造林による一貫施業等を進める上で、必要な技術を習得した森林施業技術者を養成するため、林業従事者を対象に講習会を実施する。 【前年度実績】 ・作業道等路網整備技能習得 12回(15名) ・伐木・造材・搬出技能習得 28回(50名) ・地拵え・造林技能習得 14回(16名)	7,000 千円
【今後の取組】 市町村森林整備等バックアップ事業 (林業従事者 技能向上対策)	(公社) 茨 城県森林・ 林業協会	再造林の省力化と低コスト化に向けて、引き続き、一貫施業等を進める上で、必要な技術を習得した森林施業技術者を養成する。	7,000 千円

(16) 林業従事者労働安全対策

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 市町村森林整備等バックアップ事業 (林業従事者労働安全対策)	林業・木材 製造業労働 災害防止協 会茨城県支 部	林業事業体等を対象に行う労働安全等に 係る巡回指導及び林業労働災害防止を図るため、講習会を実施する。 【前年度実績】 (労働安全巡回指導) ・巡回指導 200 か所 (120 日) (林業労働環境づくり対策) ・健康管理・安全技術指導講習会 3 回 (235 名) ・安全技術指導講習会 57 回 (930 名) ・作業環境整備講習会 2 回 (42 名) ・生産利用促進講習会 3 回 (76 名)	8,608 千円
【今後の取組】 市町村森林整備等バックアップ事業 (林業従事者労働安全対策)	林業・木材 製造業労働 災害防止協 会茨城県支 部	林業労働災害の安全対策の強化を図るため、引き続き、巡回指導や各種の講習等の実施を支援する。	8,626 千円

(17) 緑の整備等に関する計画の樹立

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 地域森林計画 制度	県	全国森林計画に即して、民有林について森林計画区別に 5 年ごとに 10 年を一期として県の森林関連施策の方向等を明らかにする計画を樹立する。 【前年度実績】 ・計画樹立件数 1 件 ・計画変更件数 2 件	2,640 千円

【今後の取組】 地域森林計画 制度	県	長期的な視点で計画的に森林を管理するため、引き続き、適正な計画策定を行う。	3,300 千円
-------------------------	---	---------------------------------------	----------

(18) 市町村への支援

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施 状況及び成果】 市町村森林整備等バックアップ事業 (市町村森林管理サポート業務)	(公社) 茨城県森林・林業協会、 県	市町村が行う森林経営管理制度や森林環境譲与税活用に関する施策等の円滑な運用を図るため、市町村担当者研修の開催や相談対応等の市町村サポート業務の支援を行うとともに、各農林事務所において、市町村に対する森林経営管理制度や森林環境譲与税活用に係る指導を行う。 【前年度実績】 ・市町村担当者研修 6 回 ・市町村相談対応 32 日 61 回 ・地域林政アドバイザー研修 1 回	18,144 千円
【今後の取組】 市町村森林整備等バックアップ事業 (市町村森林管理サポート業務)	(公社) 茨城県森林・林業協会、 県	市町村が行う森林の整備等の円滑な実施を図るため、引き続き、市町村森林管理サポートセンターと連携し、市町村に対する支援を行っていく。	22,295 千円